

発行所:ヌヴォトン テクノロジージャパン労働組合
住 所:京都府長岡京市神足焼町1番地
発行人:山本 明広
編集人:二川 智之、梅村 裕奈、田村 佳洋

【運動スローガン】

共想 共鑽 ~Next Stageへ~

2024-No.20
2025年4月24日

バッテリー・アナログソリューションBG



金久保BG長

◇プロフィール

2006年9月 2社の半導体会社を経て、パナソニック半導体入社
(通してアナログ回路設計者、主に携帯電話向け電源IC)
2013年4月 ドイツ ハンブルク駐在(技術マーケティング)
2019年5月 アナログ事業開発、アナログマーケティング
2024年7月 現職

対談内容

・BG長として

BG長になってから、事業を正しい方向に導き、変化に対応しながら成果を上げることの重要性を強く感じています。メンバーが一生懸命お客様と向き合っているの、その努力を最大限の結果に結びつける必要があります。以前は一つのプロジェクトや市場の開拓を考えていましたが、今では組織の力を最大限に生かすことを重視しています。正しい方向へ導き、判断する責任を強く感じています。

・プライベートのお話 ～休日の過ごし方～

休日にはやりたいことが増えました。最近、大学生の娘と妻と一緒に食事をする事が多く、特に娘との会話は新鮮で、若い世代の興味や流行を知ることができます。また、娘が大学で受けた講義の教授の本を読むのも楽しみです。ドイツに6年間住んでいた経験から、家族との時間が重要であることを感じています。友人と会ったり、ドイツで出会った人たちと食事やキャンプに行ったりもしています。また、自己研鑽の時間を作り、学び続けることを大切にしています。

・コミュニケーションの重要性

コミュニケーションが最も重要だと考えています。普段からBG内を回り、メンバーと会話し、雰囲気を感じるよう努めています。新しいことや、気づかなかったことをコミュニケーションを通じて得ることが多いと感じています。異文化や異なる考え方の人々と生活した経験から、相手の立場を理解し、興味を持ってコミュニケーションを取ることが大切だと感じています。

・事業への思い ～変化はチャンス～

変化がある中でどう構えるかを判断するのは難しいですが、変化は機会と捉えています。中国での経験から、厳しい環境でビジネスを守るお客様をサポートすることの重要性を感じました。OEMとシリコンパートナーになることを目指すには、システムレベルでの会話が必要で、信頼性の高い技術を支えに、システム目線で考えることを重視しています。またドイツのお客様との経験から、厳しい条件の裏にある意図を理解し、進化し続けることが求められていると感じています。



・これまでの経験から ～アナログ大好き～

元々技術者であり、アナログ技術が好きです。現在の技術をお客様に喜んでもらいたいという思いがあります。アナログ技術は多種多様で、古い技術をブラッシュアップし、新しい技術を取り入れて進化しています。デジタル技術と比較すると目の目を見ないことも多いですが、アナログ技術が支えているという自負があり、光る技術を磨くことが面白いと感じています。

・メッセージ

市況が大きく振れる中、A007においても様々な社会変化、技術進化と向き合うことになります。柔軟に対応し様々な挑戦をすることがBG自体を発展させます。そこには私を含めた皆さん一人ひとりの成長が必要です。共に挑戦し、共に成長していきましょう。

労使協議会報告 2025
～ 組織責任者対談 Vol.1 ～

主旨：NTCJの運営方針を具体化しながら事業運営を担う各BG長、開発部長の、事業への思いや人となりを伺い、従業員の皆さんに広く知っていただくことで、各職場での日々の事業活動やコミュニケーションを活性化させることを目的に、対談を実施しました。

レーザ&GaNテクノロジーBG



林BG長

◇プロフィール

1994年 国立台湾大学物理学博士号取得。
1994-2010 Nanya Technology
2010-2013 Touch Micro-System Technology Corporation
2014-2017 QuadRep Electronics [Taiwan] Ltd.
2018-2022 Nuvoton Technology

対談内容

・BG長として

NTCJに来てから、NTCとNTCJのインテグレーションが密接になってきていると感じています。NTCJの皆さんがオープンマインドで受け入れてくれたことを嬉しく思っています。NTCJはこれまでも絶えず進化、改善を続けてきましたが、今後さらにグローバル化し、オープンになっていくと感じています。これまでの経験を通じて、多くの勉強を楽しみながら挑戦してきたことが自分の成長に繋がっていると感じています。

・プライベートのお話 ～休日の過ごし方～

休日にはゴルフの練習や自転車、ジョギング、花見、紅葉狩りなどのアウトドア活動を楽しんでいます。インドアでは映画鑑賞や歴史、地理、生物、科学などの番組を見たり、料理や手作り石鹸を作ったりしています。毎日の太極拳の練習は20年近く続いています。NTCJに来てから、毎日日本語の勉強にも取り組んでいます。最近ではサックスの練習を始めました。様々なスポーツや趣味を順番に楽しんでいます。



・ストレスを溜めないように

日々の仕事を会社で終え、計画が確実に実行されているかを確認してから退社するようにしています。課題に直面した際には、タイムリーに対応し、可能性や目標、リスクを考え、実行に移し結果をチェックする

ことでストレスを溜めないようにしています。また、過去のミスをポジティブに捉え、未来を良くするための糧と考えています。

・事業への思い ～使命感を持つ～

新しいBGは他のBGと比べて売り上げがまだ小さいですが、成長のポテンシャルがあると考えています。新しい商品、例えばLDIは成長性が見え、販売が増加しています。メンバーは高い使命感を持って取り組んでおり、さらに一層高いレベルに成長できると考えています。リソースの効率化や人員増強に力を入れ、事業を拡大していきたいと考えています。

・労働組合について

労働組合についてはあまり詳しく理解していませんが、会社生活と個人の生活とのワークライフバランスをうまく調和させることが目標だと考えています。今後も会社の成長と個人の生活のバランスを取っていくことに期待しています。また、労働組合についての説明をしてもらえる機会があれば、ぜひお願いします。

・メッセージ

事業ビジョンについては、A009を持続的に会社と社会に貢献できる事業にしたいと考えています。販売と利益目標を達成し、3年以内に100億円の販売を目標にしています。市場の分散やアプリケーションの増加を図り、成長を目指しています。毎日1%の改善を続けることで、A009の成長に繋がると考えています。前に進むことに集中して後悔せずに過去の間違いから勉強して毎日の進歩を目指しましょう。これが私のメッセージです。

IoT with セキュリティBG



◇プロフィール

1991年入社 業務用プロジェクトのソフトウェア開発
 1997年～ 光ディスク制御用LSIのマイクロコード開発・顧客サポート
 2013年～ HDMI事業担当、電源MCU事業の新規立ち上げ中
 2025年2月 現職

対談内容

・BG長として

会社の視点で物事を考えるようになりました。特に、人と会社の成長の両立をどう実現するかが重要なテーマと考えています。2月にはBGメンバーに「人と会社の成長のダブルループ」の考え方を共有しました。人の成長には成長マインドの醸成が重要で、組織としては、失敗を成長の機会と捉えることができる心理的な安全性を確保することが必要です。その上で、挑戦を奨励し、その結果から学び、成功し評価され、それが自信につながり次のマインドを醸成していくループを回していきます。

・事業の成長ループ ～二つの視点～

事業の成長には新たな思考が必要です。小山会長がおっしゃっている具体と抽象の考え方を持つと共に、個別の事象ではなく全体を見渡す視点と、前提を外して新しい視点で物事を考えることが求められます。これにより、お客様の期待を超える価値を創出・提供し、お客様の信頼を得て、次の成長につなげていきます。

・成長マインドの重要性 ～チャレンジングな組織へ～

現在のBGには成長マインドのさらなる醸成が必要です。失敗を追及するのではなく、失敗を次の成長へのステップと捉える考え方を浸透させたいと考えています。また行動を変えていくことも重要で、チャレンジングな組織を目指しています。また、最近読んだ本から、複雑なものを複雑なまま理解し、その関連性を見ることの重要性を学びました。全体を理解し、要素の関連性を見極めることで、個別最適ではなく全体最適な手を打つことができます。例えば、設計プロセスでも、全体の流れや各プロセスの関連性を理解、分析し、効率を上げるための取り組みを進めています。

・コミュニケーションについて

BG内外のコミュニケーションが重要です。自分の世界に閉じこもらず、まず、外とのギャップを知り自分の立ち位置を認識することが成長につながります。これをベースに成功体験を積み上げることで成長マインドが育まれます。4月からはカルチャー＆マインド改革の取り組みを開始します。コミュニケーションを促進し、BGメンバーの思いや考え方を理解すると共に成長マインドを醸成していきます。更にノウハウのAIデータベース化を進め、ノウハウの継承を目指します。



・プライベートのお話 ～休日の過ごし方～

休日は旅行や読書でリフレッシュしています。妻と一緒に月に一度の宿泊旅行を楽しんでおり、温泉巡りが多いです。仕事とプライベートを完全に切り分けているため、ストレスはあまり感じていませんが、そうは言いつつ実は、旅行中も社用携帯を持ち歩いています。

・皆さんへのメッセージ

「No challenge, No gain」

現状維持では非連続な成長は望めません。厳しい状況だからこそ、チャレンジを続けることが重要です。皆さんにはぜひ、チャレンジをしてほしいと思っています。

HSIF事業開発部



◇プロフィール

1998年入社 半導体開発本部で32bitマイコン開発に従事
 2005年～ HDMI LSI開発に従事
 2015年～ PIDSTへ出向
 2020年～ NTCJ帰任
 2024年8月 現職

対談内容

・事業開発部長として

やることや目指す方向は変わりませんが、アプローチや考え方が変わったと感じています。以前はBG長の直属にいたため、大きな判断を仰ぐことが多かったのですが、現在はNTCJ直轄であり、事業オーナーはA004になります。日本側で判断し、より責任感とスピード感を持って進める意識が強くなりました。結果的に意思決定のスピードが早くなったと感じています。NTCとのコミュニケーションも密になり、定期的なレポートやミーティングを通じて事業の最新状況を共有しています。

・NTCとの一体運営 ～意識の変化～

マネージャー層が中心となり台湾側と密に情報共有しながら体制変更に対応しています。昨年の従業員意識調査からも、動きやすくなったという意見が多い一方で、決裁や承認プロセスに関しては、システムの制約もあり少し手間が増えた部分もあります。例えば、従来はBG長承認だった品番変更などの案件が社長承認になったため、承認申請する担当者としては気が引ける部分があったようです。初めての組織体制のため、試行錯誤しながらよりやりやすい方法を模索し、関係者に相談しながら改善しています。



・会社生活での苦労と頑張り ～全てが財産～

入社後3～4年はマイコンのテスト開発を担当し、その後HDMIを担当しました。HDMIの開発では、次に何を作るべ

きかが見えやすく、非常に面白いと感じました。HDMI2.0規格のLSI開発においては、業界団体に規格提案しながら他社よりも早くLSIを世界に出すことを実現しました。課題を克服しながら事業の成長に繋げた経験は大きな財産です。

・チャレンジ精神

負けず嫌いで、簡単にできないと言いたくない性格です。高校時代のラグビーの経験が今の自分に大きく影響していると感じています。仲間と協力して立ち向かうことで、困難にも腰が引けることなく挑戦することができます。

・プライベートのお話 ～休日の過ごし方～

休日のランニングを15年以上続けています。体重維持や好きなお酒を楽しむために始めましたが、今では走らないと落ち着かないほどです。また、夫婦円満も兼ねて料理もしています。新入社員には、仕事とプライベートの両方を充実させることの重要性を必ず伝えています。

・コミュニケーションについて

組織の方向性や目指すべきことを正しく共有することが重要だと考えています。A008商品開発部時代には80人全員との1on1を通じて、相互理解を深めるとともに、足元の課題を吸い上げて対応するなど、密度を上げてコミュニケーションを図っています。

・皆さんへのメッセージ

ハイスピードインターフェース部門は小さな組織ですが、挑みがいいがあります。常に技術を進化させながら早いスピードで物を作り続けることが求められます。メンバーと共に成長し、社会の発展と、会社や事業の成長に繋がっていきたくと思っています。失敗を恐れず、ともに挑戦していきましょう。

組合挨拶

昨年度、新たに就任された4名のBG長、事業開発部長と対談させていただきました。お忙しいところ、本企画にご協力いただき感謝申し上げます。

対談は事業への思いからプライベートなことまでお話しいただき、終始和やかな雰囲気で行われました。最後に山本委員長から、本企画への協力のお礼とともに、会社と従業員が「共に想い、共に自己研鑽」し成長・発展できるように、引き続き様々なレイヤーでのコミュニケーションを含め、取り組みを行っていききたい旨をお伝えしました。今後も経営委員会、労使協議会、職場運営委員会など、様々な活動を通じて「共想、共鑽」の実現に向けて取り組みを行って参ります。

～対談を終えて 執行委員の感想～

◆中山執行委員(A007)：対談を通じ、BG長ご自身の経験を踏まえながら、コミュニケーションの大切さを話されていて、その重要性を改めて知るいい機会となりました。

◆福留執行委員(A009)：BG長の人となりと事業への思いを知る良い機会となりました。休日もたくさんの趣味で大忙しのBG長は、プライベートも仕事も、楽しみながら日々挑戦、成長することを大切にしておられるのだと感じました。

◆田村執行委員(A008/HSIF)：BG長、開発部長の事業への思いやメンバーへ伝えたい内容などを教えて頂くいい機会となりました。お忙しい中でのリフレッシュなど個人的にも是非参考にさせて頂きたいと思います。

